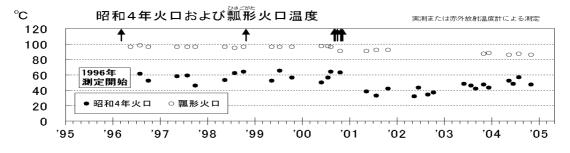
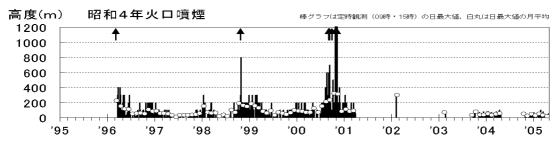
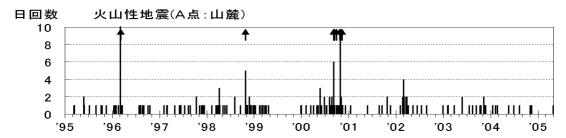
北海道駒ケ岳

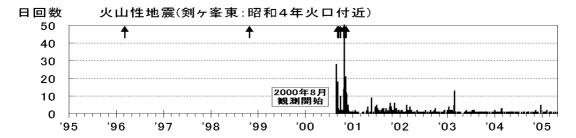
1 概況

火山活動は静穏に経過しています。わずかな山体膨張や、2003 年 9 月以降見られている弱い噴気は引き続き観測されています。

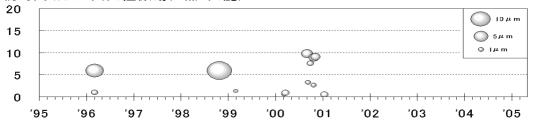












最近の火山活動経過図(1995年1月1日~2005年4月30日) ↑印は噴火

2 噴煙の状況

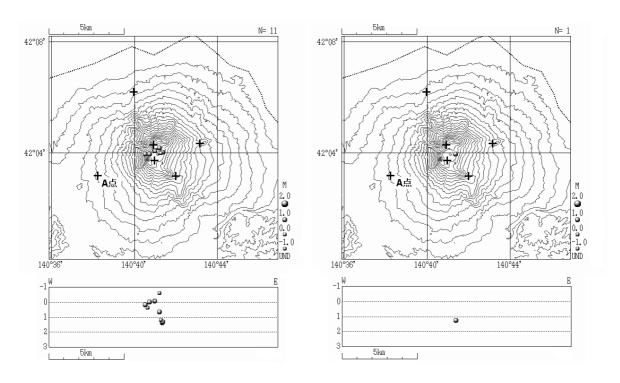
2003年9月以降、昭和4年火口からの弱い噴気がしばしば観測されています。

3 地震の発生状況

今期間、A点で観測された火山性地震は1回で、山頂観測点で観測されるごく微小な地震も少ない状況でした。火山性微動は2001年1月以降観測されていません。

地震・微動の月回数 (A点)

2004~2005年	5月	6月	7月	8月	9月	10 月	11月	12 月	1月	2月	3 月	4月
地震回数	1	1	0	1	0	0	2	0	0	0	0	1
微動回数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0



北海道駒ヶ岳の震源分布図(丸印:震源 +印:地震観測点)

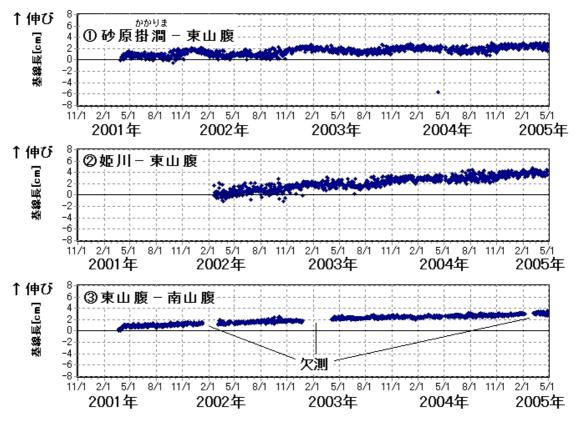
右図は今期間(2005年4月1日~4月30日)に求まった震源を示しています。

左図は前期間までの 11 ヶ月間 (2004 年 5 月 1 日~2005 年 3 月 31 日) に求まった震源を示しています。

震源は大きく分けて山頂火口原直下の海面付近と、海面下 1~2km に集中しています。

4 地殻変動の状況

GPS 連続観測では、季節変動の影響も見られますが、わずかな山体膨張を示す基線長の伸びの傾向が引き続き認められています。



基線長変化 (2001年3月23日~2005年4月30日)

